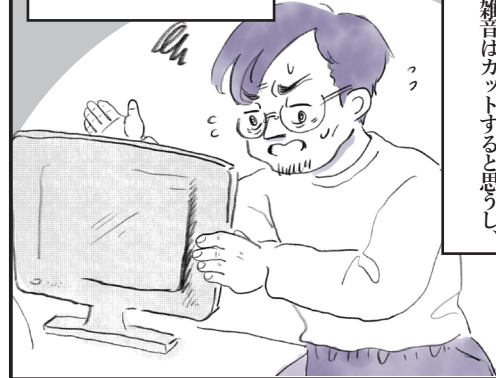


YouTuberなら録画・録音していた  
やりとりの中で生じた雑音はカットすると思うし、

大抵の人がテレビを  
見ているときに画面が  
ザザザと乱れたら  
「おや」と感じて  
配線まわりの確認を  
始めると思う。



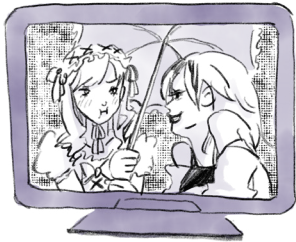
こういった、  
ふとした瞬間に  
生じるノイズの排除は  
気持ちいい。

それって、  
第一印象で受け入れられない  
ものや人間をすぐに排除するとか  
1シーンだけ見た場面を  
インターネットでブツ叩くのが  
気持ちいいみたいなこと…かな



ものごとや人の声と  
向き合うっていうのは  
「編集」の一手前の作業だ。

いろんな角度からものごと  
や人と向き合って、情報を  
集めてほぐして、そこから  
やっとなこさ、編むのだ。



都内で活動するインダストリアル／ハー  
シユノイズデュオDSM・XXXの  
『Wrenched Brain』職場は子ど  
も連れのファミリーやシニア層の来客が多い  
ために爆音で聴くわけにもいかず、音量を  
そっと上げ下げして度々スピーカーに耳を近  
づけて聴いていたのだが、それが自分の中で  
どうしようもなく愛おしい時間に感じた。

ノイズを音楽のジャンルから切り離してみ  
ると、世間一般的にノイズ＝耳を塞ぎたくな  
るような音や電波障害による画面の乱れを指  
すことが多い。ふとした瞬間に生じたノイズ  
でも、環境や空間に家具のごとく馴染んでい  
たり心地良く感じる周期で聴こえてきたりす  
るのならば「悪くないな」と感じるものだろうか。

ノイズの中でもピンクノイズと呼ばれるも  
のは「横になって聴くとよく眠れる」なんて話  
を耳にする。一方、数あるノイズミュージック  
の中でも『ハーシユノイズウォール』に関して  
は、連続したノイズサウンドが絶え間なく鳴  
り続ける。いざスマホで聴いてみると聴き始  
めは「こは何ぞ」と思うのだが、スピーカーを通  
して聴くと異質な音の出入りが確認できるの  
で、耳をすませて聴くのがなかなか楽しい。た  
だ、それはこの59分間ゼア、と続くノイズと向  
き合ってみないと気付けなかったことだ。決  
して正解はない。まずみつめる。

今回の展示『みつめるノイズ』は「編集」と「ノ  
イズをみつめる」それぞれの行為に共通項が  
多いことから生まれた。「みつめることをあき  
らめないで」というメッセージを伝えるため  
に創作した絵やテキスト、印刷実験を行った  
結果を展示するが、展示内で扱っているモ  
チーフの善悪を定義するつもりはさらさら無  
い。これらがあなたにとって雑音なのか、  
ちよっといい感じなのか判断するまでのプロ  
セスを踏んでほしいだけなので、このテーマ  
で正解を求めるのはナンセンスである。関係  
ないと思ったものも、違和を感じたことも、耳  
をすませてみてほしい。ミュートしないで欲しい。

# みつめるノイズ-intro-